

## 2016年度 緑区自立支援連絡協議会 活動報告

### 1 2016年度の活動の柱ごとの協議会全体の活動報告

(1) 障害があってもなくても、誰もが住みやすい街づくりに取り組みます。

ア 区民、関係者が集まる「つどい」を開催します。当事者・関係者で企画運営します。

緑区民の安心と安全を考えるつどいは、「障害のある人と共につくる音楽祭」と題して、1月21日土曜日午後に、徳重地区会館体育室で開催しました。障害の有る無しに関わらず、一堂に会して音楽、出し物等を通して交流を深める「心のバリアフリー」をめざしました。障害者福祉・問題の市民への理解を含め、豊かに生活し続けることができる地域づくりをめざすことを目的としました。100名を超える出演者と350名を超える参加者がありました。

緑区に関係がある方に出演してもらいました。緑区のよさこい団体「チームみどりっち」は、会場を盛り上げ、放課後デイの「なんくるダンス部」は、流行の恋ダンスとキレイのダンスパフォーマンス、児童部会からは、各放課後デイの事業所が数団体出演し「エビカニクス」をアンコール含め3回も踊りました。南生協病院デイケアからハンドベル演奏され、市職員同好会のフォルクローレ同好会は民族音楽を披露されました。珍しい楽器の音にも触れ、会場も盛り上がりました。当事者の方の力強いホルン演奏でアニメ曲などみんなが知っている音楽を披露、放課後デイなどで音楽療法をおこなっている先生からは、エレクトーンにより、ディズニーやジブリなどみんなを楽しませる演奏、緑区在住プロ演歌歌手の木幡さんの歌声には、涙が出て感動したと声が聴かれています。最後は神沢中学の合唱部による感動的な歌声が会場いっぱい響き渡りました。音楽を通じて、大きく交流を深めることができました。

イ 地域の活動に積極的に参加し、区民との交流を深めます。

緑区政運営方針に、これまで積み重ねてきた「つどい」の取り組みが紹介されました。また、作業所の授産製品の販売を、区役所、支所、つどい、大高イオンで取り組み、区民の方々に、製品をたくさん買っていただき、区民との交流や、障害のある人の働く生きがい、工賃につながっています。

ウ 区政、地域福祉活動計画に、協議会の課題や取り組みを位置づけていきます。

緑区地域福祉活動計画の紹介をしていただきました。次期の計画作成の際に、障害の分野の課題を関係者で伝えていくことが確認されてきました。

(2) ネットワークの強化を図り、協議会の運営を工夫し進めます。

ア 事務局会議、運営委員会、全体会、当事者参加、構成員のネットワークづくり

組織再編をして2年目。事務局会議で、協議会全体の準備・課題整理を進め、運営委員会に提案し進めてきました。運営委員会では、情報交換だけでなく、緑区の地域課題についても話し合いがされました。「つどい」は実行委員会方式で皆さんの知恵と力を出し合い、初めての音楽祭を成功させました。全体会に新たに、いきいき支援センター（北・南部）に加わっていただきました。

イ 専門の部会の活性化を進めます。部会単位を越えて横のつながりづくりを進めます。

各部会で、課題交流、学習交流、事例検討とともに緑区の地域課題が議論されました。事務局会議、運営委員会で改めて集約し課題を整理しました（別紙）。また、集約のプロセスの中で緑区の特長（人口増加の中で障害のある方の増加、子どもの課題、交通の不便等々）を改めて議論しました。運営委員会で取りまとめた緑区の重点課題として、㉗急短期入所（ショートステイ）空床確保事業が、名古屋市南部に無い。及びショートステイの不足、㉘アクセシビリティの課題、移動支援（及び行動援護・同行援護）の不足、重度障害の方の自動車での移送について、㉙緑区における児童発達支援センター等の療育支援、療育相談、相談支援の不足、㉚緑区における人口、障害者数、障害福祉サービス支給決定者数、相談数の増加に応じた、相談支援体制づくりの課題、相談体制の不足等があげられました。全体では 14 個の地域課題が出されました。

情報のネットワークづくりも一歩一歩進めています。居宅部会では事業所紹介のガイドブックを作成し、基幹センターのホームページにアップしました。児童部会は事業所情報更新しホームページにアップしました。日中活動部会では、「あなたのまち緑区 緑区障害福祉サービスガイドブック」を更新し新たに 300 部冊子を作成しました。

ウ 事例検討や地域の協働の中で複雑支援事例を集約し、連携や課題解決に取り組みます。

来年度（2017 年度）から、名古屋市の自立支援連絡会が新たに設立されるのを控えて、1 月 31 日に、南ブロック連絡会が開催されました。4 つの区の区役所(支所)、保健所、基幹センターと障害者支援課認定支払係と地域課題の協議を試行的に実施しました。14 個の緑区の課題を文書で障害者支援課に提出しました。4 つの区の中でも共通の課題が多くありました。

(3) 地域の支援力アップのための学習、実践交流、事例検討等連携し取り組みます。

ア 協議会関係者の全体研修会に取り組みます。

支援者向けの全体研修会を 12 月に実施しました。「緑区の暮らしの中の意思決定支援」と題して、日中活動部会所属の「暮らし」の領域の支援者（GH、施設）が企画会議を開催し内容づくりを進めました。手嶋雅史先生（の講演と、一人暮らしの障害当事者 2 名とホーム職員 2 名の報告を行い課題交流をした。多様な領域分野の支援者（ヘルパー事業所、作業所、グループホーム、入所施設、相談事業所、行政、社会福祉協議会等 45 名）が参加し学び合いました。

イ 各部会で実施する学習会に相互参加していきます。事例検討、実践交流を進めます。

各部会で学習会が活発に開かれました。日中活動部会では、事業所見学、暮らしの場の課題交流を実施。居宅部会では、「総合事業」「認知症」、日中活動部会と居宅部会合同で「苦情相談」、児童部会では「早期療育」「障害児制度全般」「救急救命」等の学習会を実施しました。精神部会では病院見学、「生活場面の心理的支援」「大人の発達障害」等の学習会と、「こころの病を抱える人が自分らしく暮らすため」グループホームをテーマに講演会、シンポ（当事者・支援者）を実施しました。

ウ 区民、障害当事者、関係者との相互交流や学習会等の実施や参加をしていきます。

「つどい」での多くの緑区民の方の参加と、演奏は障害当事者・家族・関係者、みんなでつ

くり上げました。精神部会企画の講演会座談会でも、当事者・家族・関係者で報告、協議会支援者向け全体研修会でも、障害当事者のシンポジウム実施。各部会での学習会において部会以外の支援者が相互参加をしてくれています。相談部会では、車いすの身体障害のある方からA J Uで取り組んでいる「自立支援体験室」の紹介をしていただきました。運営委員会では、毎回当事者・家族団体からの報告や課題交流をしてきました。

## 2 年間活動日誌

	協議会・全体	各部会（詳細は各部会活動報告参照）
4月	事務局会議（21日）	(1)日中部会：定例会2回実施（事業所見学・実践交流他）、運営委員会2回他実施、授産製品販売会他 (2)居宅部会：定例会2回実施（学習「障害のある方の食の形態」、移動支援・行動援護の地域課題他）、運営委員会5回実施、事業所ガイドブックづくり、地域課題提出 ※日中部会と居宅部会合同で学習会「苦情のしくみ」実施 (3)児童部会：定例会7回実施（交流、学習会「早期療育」「障害福祉サービス」「救急救命」、事業所紹介、地域課題他、 (4)相談部会：定例会12回（毎月）実施（交流、事例検討、地域課題連動した学習（引きこもり、児童福祉、65歳問題、権利擁護）、その他南緑合同の自主的な事例検討会毎月実施 (5)精神部会：定例会3回実施。学習会実施（心理的支援、発達障害）、精神部会企画講演会+シンポジウム（グループホーム）実施、事務局会議・講演会実行委員会他随時 (6)その他 ・障害の重い人の支援を考える会 隔月実施 ・南ブロック協議会の試行的開催（4つの区の区役所(支所)、保健所、基幹センターと障害者支援課認定支払係と地域課題の協議）
5月	運営委員会(19日)	
6月	全体会（16日）	
7月	事務局会議(21日)	
8月	運営委員会（18日）	
9月	事務局会議（15日）	
10月	精神部会企画講演会(8日) 運営委員会（20日）	
11月	事務局会議（17日）	
12月	全体研修会（5日） 運営委員会（15日）	
1月	事務局会議（19日） 障害のある人と共につくる音楽祭（21日） 南ブロック連絡会（31日）	
2月	運営委員会（16日）	
3月	事務局会議（9日）+	

### 3 部会の活動

#### (1) 日中活動部会 年間活動日誌

日	会議名	内容	参加者・人数
5/13	運営委員会 (ぶなの家)	今年度の部会の活動案について	ぶなの家：中井、 希望の家：佐藤、 基幹：倉林、高橋 計4名
8/26	第1回定例会 (緑区障害者 基幹相談支援 センター)	① 2015 年度活動報告、2016 年度活動計画 ② さくらそう見学会	19名
1/8		イオン大高 みどり福祉の店フェア	ウル、たんぼぼ作業所ミドリ、の んたんと、ぶなの家、ゆたか希望 の家、 ワークセンターメイプル 計6事業所
1/24	日中・居宅 合同運営委員 会(緑区障害 者基幹相談支 援センター)	合同定例会の内容について	ぶなの家：中井、 希望の家：佐藤、 基幹：野浪、倉林 居宅部会より2名 計6名
2/21	第2回定例会 (居宅部会と の合同開催… 緑保健所)	苦情解決の仕組みについてや苦情 に対する対応についての学習会	全体で37名参加 日中部会より13名

#### (2) 居宅部会

##### ア 運営委員会開催状況

- 1回目 平成28年5月10日 ガイドブックづくりについて、今年度の定例会について
- 2回目 平成28年6月21日 協議会全体報告、ガイドブック完成について、第1回定例会準備
- 3回目 平成28年8月23日 ガイドブックについて、第1回定例会準備
- 4回目 平成28年11月8日 第1回定例会振り返り、課題集約について、第2回定例会について
- 5回目 平成29年1月24日 日中部会との合同定例会について

##### イ 緑区障害福祉ヘルパー事業所ガイドブック『あなたのまち緑区』づくり

全54事業所中、詳細情報有30事業所参加のもとでガイドブック60部作成配布。緑区障害者基幹相談支援センターのホームページに情報掲載した。

##### ウ 第1回定例会

平成28年9月23日(金)10:00~12:00 徳重支所第1・2会議室

参加者 23 名(講師 1 名、居宅事業所 13 名、相談支援 9 名)

学習会「新しい総合事業の介護予防・日常生活支援総合事業について」「マンガで学ぼう認知症について」 講師 ケアプランつゆくさ 恒川千尋 さん  
意見交流会と諸連絡等を行った。

## エ 第 2 回定例会 (日中部会との合同)

平成 29 年 2 月 21 日(火) 10:00~12:00 緑保健所 1 階集会室 開催

【学習会講師】

名古屋市社会福祉協議会地域福祉推進部苦情相談員 西川勝正様 柴田芳実様

【内容】

- ①苦情解決の仕組みの説明
  - ②福祉サービス苦情相談センターの概要と取り組みについて+苦情相談のケース紹介
  - ③苦情に対する対応について
  - ④質疑応答
- 実施後報告

## オ 緑区の課題集約について \*下記を協議会運営委員会へあげた

- ①65歳の問題：障害から介護保険へ(相談支援専門員からケアマネージャーへ)どう引き継ぐか。本人の生活をどう維持していくためにどう連携し工夫ができるか、行政含めどう取り組んでいくかは共通の課題。
- ②ヘルパー不足：募集をかけてもなかなか応募がない。
- ③精神障害を受けることのできるヘルパーが少ない。
- ④医療的ケアができる事業所が少ないので希望が集中している。
- ⑤若年性認知症の方への支援について

## (3) 児童部会

### ア 年間活動日誌

日	内容	場所・参加者
4/22	・近況報告 ・今年度の日程等 ・自立支援連絡協議会 ・国の制度の動向 ・各事業所紹介	徳重支所 17名参加
5/27	・学習会 ①保健所における障害の早期発見のとりくみ ②そよ風における早期発見、早期療育のとりくみ ・自立支援連絡協議会	徳重支所 34名参加
9/16	・学習会 障害児福祉サービスについて ・事業所紹介について ・つどい、全体研修会、自立支援連絡協議会	徳重支所 25名参加
10/21	・近況報告 ・緑区の地域課題の整理について ・事業所紹介 のんたんと・かるむ、健生、ぽぽランド、ぽぽクラブ ・次回の学習会について	徳重支所 17名参加
12/16	・研修会 救急救命講習会～名古屋市消防局救急救命研修所～	徳重支所 32名参加

2/17	・事業所紹介 ひなゆり、びーとる、ゆう、ふわふわ、ジーニアス、ラッコ	徳重支所
3/10	・近況報告 ・年度のまとめ ・来年度の予定	徳重支所 9名参加

#### イ 学習会・研修会の開催

5/27(金) テーマ「障害の早期発見と早期療育の取り組みについて」

- ①保健所における障害の早期発見のとりくみ
- ②そよ風における早期発見、早期療育のとりくみ

9/16(金) テーマ「障害児制度について」

障害者福祉のしおり(名古屋市)

12/16(金) 救急救命講習会～名古屋市消防局救急救命研修所～

#### ウ 各事業所紹介 5事業所 各事業所5～10分程度

10/21(金) 健生、のんたん、みどりそよ風、みっけ、グッピー、ぽぽ

2/17(金) ひなゆり、びーとる、ゆう、ふわふわ、ジーニアス、ラッコ

### (4) 相談部会

#### ア 年間活動日誌

日	内容	場所
4/18	・情報交換、連絡事項 ・2015年度振り返り ・2016年度活動計画	徳重支所 13名参加
5/16	・ひきこもり事例を中心とした事例検討会 発表1 ぽぽ 発表2 びーとる ・情報交換	徳重支所 14名参加
6/20	・部会学習会のテーマの検討 ・全体研修会の検討 ・研修会の検討、国の改正等の情勢報告	緑保健所 18名参加
7/11	・学習会の実施 テーマ 児童福祉の現場 講師1 中央児童相談所 牧野児童福祉司 講師2 子ども応援委員会 木谷SSWr ・情報交換、連絡事項	ゆたか希望の家生活棟 27名参加 児童部会からも参加
8/8	・情報交換、連絡事項、つどいの企画について ・AJUから身体障害者自立生活体験事業の説明 ・65歳問題について	緑区役所 18名参加
9/12	・65歳問題を中心とした事例検討会 発表1 ゆたか希望の家 発表2 ふわふわ ・つどいについて ・地域の課題についての整理	緑保健所 18名参加
10/17	・情報交換、連絡事項 ・つどいの内容説明	徳重支所 15名参加

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体研修会について</li> <li>・地域の課題についての整理</li> </ul>	
11/21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習会の実施 テーマ 65歳問題について</li> <li>講師1 北部いきいき支援センター長 杉浦氏</li> <li>講師2 緑区区民福祉部福祉課 坂井氏</li> <li>・緑区の地域の課題最終集約</li> <li>・情報交換・連絡事項・全体研修会について</li> </ul>	緑区役所 18名参加
12/19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換・連絡事項</li> <li>・つどいの要員と役割分担</li> <li>・地域移行、地域定着について</li> </ul>	緑保健所 14名参加
1/16	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護を中心とした事例検討会</li> <li>発表1 ひととま 発表2 パタパタママ</li> <li>・情報交換・連絡事項</li> <li>・2017年度部会の持ち方、部会アンケート</li> </ul>	緑区役所 16名参加
2/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委員会の報告</li> <li>・来年度の日程について</li> <li>・3/13権利擁護学習会について</li> </ul>	徳重支所 14名参加
3/13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護学習会</li> <li>成年後見あんしんセンター副所長 高橋氏</li> <li>・来年度の運営について</li> </ul>	緑保健所

#### イ 事例検討会と連動した学習会

2016年度は、5月、9月、1月に部会として時間をとって事例検討会を実施した。

5月 学校との連携を中心とした事例検討会

9月 65歳問題を中心とした事例検討会

1月 権利擁護を中心とした事例検討会

さらに、この事例検討会を踏まえて、7月、11月、3月に学習会を実施した。講師は、中央児童相談所、子ども応援委員会、北部いきいき支援センター、緑区役所福祉課、市社会福祉協議会権利擁護支援部をお願いした。

いずれも、講師謝礼は不要であったが、今後、講師によっては講師謝礼が必要となると思われるため、改めて運営委員会に相談したい。

#### ウ 南緑・気づきの事例検討会

今年度も、南・緑区の指定相談事業所（+徳重支所、南と緑の基幹センター）と合同で毎月実施された。皆さんの意見もあり、今年度新しい名称となったことと、新しい参加者も増え、毎回10名前後の参加があった。参加者が近況報告する中で、リアルタイムで直面している事例を出しあい、意見交換や検討を行ってきた。相談員が身近に感じる事例検討会として、一人職場の相談員をはじめ、参加者の一人ひとりの思いに寄り添い進められた。今年度、南区、緑区の相談部会とのかかわりで組織的な整理が課題となっており話し合いを行ってきています。

#### (5) 精神部会

##### 年間活動日誌

日	内容
4/19	第1回講演会実行委員会

5/10	第 18 回精神部会事務局会議（H28 年度第 1 回） <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 回精神部会定例会について打ち合わせ</li> <li>・7 月に行う勉強会について検討</li> </ul>
6/7	H28 年度 第 1 回精神部会定例会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定医療法人共和会 共和病院見学</li> <li>・参加者：約 40 名</li> </ul>
6/14	第 2 回講演会実行委員会
7/12	第 3 回講演会実行委員会  第 19 回精神部会事務局会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28 年度 第 1 回静止印部会定例会振り返り</li> <li>・次回定例会実行委員会報告</li> <li>・精神部会予算について検討</li> </ul> 精神部会勉強会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳴海ひまわりクリニック 心理士による講義 「生活場面における心理的支援」</li> </ul>
8/16	第 4 回講演会実行委員会
9/13	第 20 回精神部会事務局会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回定例会打ち合わせ</li> <li>・緑区の課題について検討</li> </ul>
9/27	第 5 回講演会実行委員会
10/8	H28 年度 第 2 回精神部会定例会（講演会） <ul style="list-style-type: none"> <li>・「こころの病を抱える人が自分らしく暮らすため」</li> <li>・参加者：約 70 名</li> </ul>
10/27	第 6 回講演会実行委員会
11/8	第 21 回精神部会事務局会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28 年度 第 2 回精神部会定例会振り返り</li> <li>・第 3 回定例会打ち合わせ</li> <li>・みどり家族会より提案（ボランティアについて）</li> <li>・来年度について検討</li> </ul>
11/15	第 7 回講演会実行委員会
12/13	第 8 回講演会実行委員会
1/10	第 22 回精神部会事務局会議
2./25	H28 年度 第 3 回精神部会定例会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・りんくす名古屋 講師による講演 「大人の発達障害へのアプローチ」</li> </ul>
3.14	第 23 回精神部会事務局会議 <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28 年度 第 3 回定例会振り返り</li> <li>・H29 年度精神部会活動計画について内容検討</li> <li>・自立支援連絡協議会 全体研修会について意見確認</li> </ul>

【事務局会議参加団体】(H29.5.18 時点)

南生協病院デイケアみなみ風 鳴海ひまわりクリニック  
緑区基幹相談支援センター 地域活動支援センターしかやま  
希望の家相談支援事業所 リタリコワークス野並  
ワークセンターメイプル はたらく工房 緑保健所

## 5 その他

### (1) 障がいの重い人の支援を考える会

#### ア 活動

今年度は、医療的ケアに関する研修と学習会を開催した。医療的ケアが出来る人介護職員を増やす為に、「3号研修」をサポート知多に依頼する形で開催し15名の資格者を地域に増やす事が出来た。また「3号研修」についての理解を更に広げる事を目的に、NPO法人医療的ケアネットの平田理事を招いての学習会を開催し本人・家族・福祉や医療関係者の理解を図る機会になった。

#### イ 会議開催状況

- 4/12 年間計画 大同病院勉強会で「3号研修」の意義についての発表準備
- 5/10 学習会・3号研修・行政説明会・NPO法人全国医療ケアネット研修会報告
- 6/14 通常例会
- 7/11 愛知県県政お届け講座 医療的ケアについて検討
- 8/9 学習会「港特別支援学校における現状報告」講師港特別支援学校教員 相模原事件について
- 9/13 学習会振り返り
- 10/11 サポート知多3号研修準備
- 11/8 1月NPO法人全国医療ケアネット研修会の打ち合わせ
- 11/10.15 サポート知多喀痰吸引3号研修開催
- 12/13 南区緑区の医療的ケア登録事業所実態調査報告
- 1/20 NPO法人全国医療ケアネット平田義氏講演会
- 2/14 振り返り
- 3/14 年間のまとめ